

誓いの言葉

やわらかな風が大地に満ち、春の訪れが感じられるこの良き日、私達12名は岐阜保健大学大学院に入学を許可されました。

本日はこのような素晴らしい入学式を挙げていただき、心より感謝申し上げます。

これからの2年間、岐阜という素晴らしい環境と、多くの時間に恵まれて研究活動や保健師・助産師の国家試験資格取得に集中できることを嬉しく感じています。

この様に、時間にとらわれることなく学問に没れる機会を与えてくださった両親をはじめ、ご指導くださる先生方、学友に感謝の言葉を伝えたいと思います。

さて我が国は、世界に類を見ない少子超高齢化による社会の変化や、コロナパンデミックによる医療の複雑多様化が進んでいます。そのため、高度な看護実践や看護管理、教育・研究を遂行するための能力開発が求められており、人々の多様なニーズに対応するために、多岐にわたる看護の基礎研究の向上が期待されています。

私どもは、本学大学院において研究活動、実践演習を重ねることにより、より高度な看護実践力と、リーダーシップ能力を磨き、日々研鑽して地域社会と看護学に貢献していきたいと考えております。

最後に、まだまだ未熟な私どもですが、学を志す者としての矜持を常に忘れず、先人の積み上げた学知に敬意を払い、真摯な学究に努めることのできる人材となれるよう、岐阜保健大学大学院で、多くのことを経験し、幅広い視野と高度な看護実践力・リーダーシップ力を身につけ、日々精進することをここに誓います。

令和7年4月1日

岐阜保健大学大学院看護学専攻 入学生代表

大学院看護学専攻 助産師コース

荒田 誌月